



船員さんへのクリスマスプレゼントを贈るために、
皆さんにご協力をお願いしています。



APOSTLESHIP
OF THE SEA
YOKOHAMA

AOS横浜は
港に寄港する
船員さん達に
奉仕しています

毛糸の帽子

新品の石けん

新品のタオル



出来るだけ、編み目の詰まったものが喜ばれます。

長く使えるように、市販の石けんを渡します。

ソフト地のものがよければ幸いです。

英語の本

日本のお土産

翌年のカレンダー



英語の本だけでなく雑誌も喜ばれます。(古本も可)

故郷に持ち帰る方もいます。

11月から配るので早めにいただけると助かります。



AOS 船員センター
〒231-0055 神奈川県横浜市中区末吉町1丁目13
TEL:045-308-7200

<http://aosyokohama.jp>

AOS横浜では、皆様のご理解、ご支援を頂くために、小教区での説明会や港見学などを実施し、バザーなどにも積極的に参加しています。また、ボランティアメンバーの募集も随時行っています。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ頂ければ幸いです。

例年11月頃カトリック末吉町教会内、船員センターにおいてクリスマスプレゼントのラッピングと仕分けを行います。AOS一同、心より皆様のご参加をお待ちしております。



AOS横浜では、船員さん達に、クリスマスプレゼントとカレンダーを贈ります。年末年始、国に帰ることも出来ない船員さん達に感謝の気持ちをお届けしたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。カレンダーは11月から配りますので早めにいただけると助かります。

送付先

エンコム横浜内(AOS横浜)宛
〒231-0055 神奈川県横浜市中区末吉町1丁目13
お問い合わせ TEL:045-308-7200
E-mail: info@aosyokohama.jp

AOS横浜では皆様からのご寄付をお願いしています
横浜銀行 本牧支店 口座番号1375867 AOS横浜



AOS (Apostleship of the Sea) 船員司牧は、ローマ教皇を最高責任者とする教皇庁の「移住・移動者司牧評議会」の下にあり、国別、教区別、に組織され、世界各国を移動する船員たちの福利、厚生、医療、精神的なケア、家族の支援を目的としています。



「船員」と聞くと、陸で生活している私たちには遠い存在のように感じられます。しかし、四方を海で囲まれた日本で暮らす人々に必要な物資は、その99%が海路で輸入されており、私たちの生活は「船員」たちの働きに支えられているのです。

しかし、「船員」たちは経済競争のなかで安価な賃金、限られた場所での過酷な労働、家族と離れた孤独な船上生活を強いられています。彼らの楽しみは陸と海の接点「みなと」でのわずかな憩いのひと時なのです。

AOSはそんな船員たちを訪問し、「みなと」での憩いのひと時を応援するカトリック教会の組織です。AOSの役割は宗教や国籍を問わず、のどが渇いているときに一杯の水を差し出す(マタイ25・31-40参照)ことです。

イエス自身も、生まれた時は難民でした(マタイ2・13-15参照)。イエスの公生活も移動者としてのものでした(マタイ8・18-22参照)。教会は「旅する教会」(教会憲章48項c)とも言われています。このイエスの移動者の視点を持って「船員」たちと出会う恵みを共に神様に感謝しています。

一緒に話したり、みなとに近い教会、郵便局、スーパーなどを紹介したりすることも助けになります。また、フィリピンなどアジア出身の船員にはカトリック信徒も数多く、祈りやミサの案内も喜ばれています。船上ミサが捧げられることもあります。

